

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業(令和4年度実施計画掲載分)効果検証結果

千葉県習志野市
(単位:千円)

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期						成果及び実績	効果・検証・課題	担当部局	
						計画計上総事業費	臨時交付金対象経費	国庫補助額	その他	補助対象外経費				
2	単	地元のちから活性化事業（新しい生活様式に対応したプレミアム付き商品券）	①市内中小店舗等で使用できる商品券を市民等に対してプレミアム付きで販売し、物価高騰等による市民の負担感を軽減することにより、新型コロナウイルス感染症の影響などで、停滞した地域経済の活性化を図る。 また、デジタル商品券の導入と、事務手続きのオンライン化により、新しい生活様式（非接触）に対応した事業として、安全・安心な環境づくりを進める。 ②プレミアム分及び実施に係る事務費 ③積算根拠 プレミアム分 80,000,000円（80,000セット×5,000円×20%） システム構築等業務委託 50,000,000円 【内訳】システム運営・販売関係:48,500,000円 換金手数料 : 1,500,000円 ④市内中小店舗等、市民等	R4.10	R6.3	130,000	130,000	-	-	-	対象店舗における ①利用セット数:87,939セット R4現年:28,440セット + R5繰越:59,499セット ②消費総額:349,136,243円 R4現年:170,639,939円 + R5繰越:178,496,304円 ※R5繰越については、1セット2,500円に価格設定の見直しを行い、販売。	繰越により2年連続で実施し、事業の周知と加盟店拡大を図ったことにより、利用者と事業者の双方が利用に慣れ、プレミアム付き商品券事業が市内に浸透することができた。また、令和5年度のアンケート調査では、「とても良かった」、「良かった」と回答する利用者が91.9%、事業者（参加者）が89.3%と利用者と事業者（参加者）の双方にとって一定の効果があり、概ね好評を得ている。	協働経済部	産業振興課
2	単	地元のちから活性化事業（中小企業者事業継続緊急支援金）	①新型コロナウイルス感染症及びエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける市内中小企業者に対して、事業継続のための支援金を給付する。 ②給付金及び給付に係る事務費 ③給付金 1,500者×200,000円=300,000,000円 事務委託料等:30,000,000円 計330,000,000円 ④市内中小企業者等で下記のいずれも満たしているもの ・エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響により別途定める期間における原材料費等のコストが対前年同月比等で増加していること。 ・習志野市内に本店又は主たる事業所を有すること。 ・今後も習志野市内で事業継続の意思があること。	R3.4	R4.3	330,000	330,000	-	-	-	①支援金支給件数:1,016件 R4現年:336件 + R5繰越:680件 ②支援金支給額 :171,582,000円 R4現年:48,454,000円 + R5繰越:123,128,000円	繰越により2年連続で実施し、市内中小企業者等への事業周知及び申請期間を確保したことから、2年目の申請が大幅に伸び、事業継続のための支援を図ることができた。	協働経済部	産業振興課